

【英語科】

1 英語科の目標

○英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、外国の人と積極的にコミュニケーションができるようになることです。また、英語を聞くこと、話すこと、読むこと、書くことに慣れ親しみ、簡単な日常会話ができるようになったり、自分の気持ちや考えを伝えたり、身近な人たちについて表現できるようになることです。

2 学習の進め方

☆授業では…

「聞くこと」・「話すこと」・「読むこと」・「書くこと」の4つの基本的な技能を身につけ、コミュニケーションをする力や表現する力をつけていきます。

そのために授業では次のような活動を行います。

- ・教科書の確実な理解→本文の読み取り (T or F や Q and A)、音読練習、聞き取り (Listening Plus)
- ・学習した文型を使ったペア活動やグループ活動
- ・学習した文型を使った英作文 (Writing Plus)
- ・ALT や友達とのチャット
- ・毎時間のミニテストやドリル
- ・ALT との交流 (異文化理解)

確実に基本的な技能を身につけるためには、集中して聞き取ること、大きな声ではっきりと読んだり話したりすること、そして、きちんとわかりやすい字でノートをとるように心がけましょう。

☆家庭学習では…

<日常>

毎日少しの時間でも続けて学習する習慣をつけましょう。

- ・学習した英文は音読しましょう。(最低3回)
- ・習った単語や熟語は正しく発音できるように練習し、書く練習をしましょう。(最低5回)
- ・学習したところをワークを使って復習しましょう。
- ・ワークは自己採点をして、まちがえた問題をしっかりとチェックし、まちがえた理由をはっきりさせましょう。(わからないところは先生に質問する習慣を身につけましょう。)
- ・リスニングの力をつけるために普段から英語 (教科書CD・ラジオ講座など) を聞いて、英語になれるようにしましょう。

<テスト前・後>

くり返し復習することに努めましょう。目だけでなく、必ず口と手を使う (音読して、書く) !

- ・教科書をおぼえるくらいに何度も音読しましょう。
- ・単語と基本的な文型を復習して、しっかり書けるようになるまで練習をくり返しましょう。
- ・授業でとったノートのポイントを復習しましょう。
- ・ワークやドリル、プリントなどでまちがえた問題をできるまでくり返しやりましょう。
- ・テスト後はまちがえた問題をそのままにせず、まちがえた理由をはっきりとさせておきましょう。(必ず先生に質問をしましょう。)
- ・テストは終わった後もきちんと保管し、見直しができるようにしましょう。

3 評価の観点と評価方法

①【英語学習への関心・意欲・態度】

英語の学習に関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションをしようとしているかどうかを評価します。

○授業の準備や活動の様子、ノートや課題の提出などで総合的に評価します。

②【表現の能力】

簡単な英語を用いて、自分の考えや気持ちなど伝えたいことを話したり書いたりして表現できるかどうかを評価します。

○授業の様子、定期テスト、提出物などから評価します。

③【理解の能力】

簡単な英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の考えや伝えたいことを理解できるかどうかを評価します。

○授業の様子、定期テスト、提出物などから評価します。

④【言語や文化に対する知識・理解】

英語の学習を通じて、言語の使い方についての知識を身につけているかどうか、また、その言語の背景にある文化などを理解しているかどうかを評価します。

○授業の様子、定期テスト、提出物などから評価します。